

枚方市議会議員

2022年
(令和4年)
特集号
Vol.12

奥野みか



すべての人々が、「今」を輝いて生きていける社会をつくる

奥野みか/3年半の議員活動を振り返って ~市民目線からの提言に全力を尽くしています~

ごあいさつ

私は、2019（平成31）年4月、皆さまのご支援により、枚方市議会議員に初当選させていただきました。

そして、この間、すべての人々が、明日につながる「今」を輝いて生きていけるまち、安心して暮らせるまちを実現するため、全力で議員活動に取り組んできました。

3年6か月の活動を振り返り、私の取り組みの一部を報告させていただきます。皆さまからいただく、ご意見・ご要望を大切に、引き続き、全力を尽くしてまいります。

枚方市議会議員

奥野みか



取り組んできた大きな政策課題 ~適切な新型コロナ対策・安心できるまちをつくるために~

立候補にあたって掲げた

奥野みかの政策課題

- 多様性を認め、差別と暴力のないまちをめざす
- 安心して出産・子育てができるまちをめざす
- 子どもたちが、生き生きと輝く教育のまちをめざす
- さまざまな困難を抱えた人を、お互いさまに支えるまちをめざす
- みんなが楽しく、はつらつと暮らせる魅力あるまちをめざす
- 災害に強く、安全に暮らせるまちをめざす
「草の根民主主義」が根づくまちをめざす

※詳しくは、
ホームページを
ご覧ください。

私は、議員の役割を「社会の状況や市民の声を踏まえ、行政（枚方市）に対して様々な施策や事業を適切に行うことを求めること」だと考えています。

そして具体的には、在宅医療・介護連携の促進、妊産婦の支援、「子育て」の支援、まちの安全・安心を守ることを重点的な課題とし、それらを支える「信頼される行政」の確立をめざしています。

ところが、この間は、新型コロナウイルス感染症が拡大し、その対策に追われたのが実情です。

また、莫大な財源を使い、大阪府の土地に枚方市役所を建替え移転しようとする事業が強引に進められました。そこで、その課題に対しても、市民の利益を守る立場で向き合ってきました。

こうした活動のポイントを次ページ以降にまとめましたので、ご覧いただければ嬉しいです。



奥野みか ホームページ・フェイスブック

~皆さまのご意見・ご要望もお聞かせください~

<https://okuno-mika.com><https://www.facebook.com/mika.okuno.338>